

5年 三浦宿泊体験学習

6月28日(火)～29日(水)は、天候にも恵まれ、とても暑い(熱い!?)二日間になりました。今年度のめあては「い・わ・し」。「い：(友達)のいいところ引き出し」「わ：輪をひろげ」「し：自然と海を知ろう」を合言葉に過ごしました。3年生がバスまでの間に花道を作って、盛大にお見送りをしてくれました。



一日目は、観音崎自然博物館で「磯観察」からスタートしました。カニ・ウニ・クラゲに始まり、なんとサメを発見した子もいました。午後は、海藻の標本づくりをしたり、三浦の漁業についての話を聞いたりするなど、SDGs「14 海の豊かさを守ろう」について、体験を通して学ぶことができました。



その後夕方に、宿泊先である「三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ」に移動しました。キャンドルファイヤーでは、廃油を使ったマイキャンドルの優しい火を囲んで、ダンスにゲーム…めいっぱい盛り上がりました。



二日目は、楽しみにしていたシーカヤックが強風・高波のため、残念ながら中止となってしまいました。かわりに、施設近くの海岸に行き、自分たちで集めた貝がら・シーグラスを使ったフォトフレーム作りを満喫しました。海藻の標本とともに、いいお土産にもなりました。

子どもたちからも、「クラスの輪が深まり、学年全体で動くことができたこの経験を、今後の学習に生かしたいです。」という声が多く上がっていました。

